

立命館アジア太平洋大学 第6回 学長候補者選考委員会議事録

日 時 : 2026年4月13日(月)18時00分～19時30分

場 所 : APU本部棟3階 第5会議室(ZOOM接続あり)

委 員 : 委員長 浅野 昭人(副学長・常務理事)
 委員 陳 慶昌(アジア太平洋学部 教授)
VYAS Utpal(アジア太平洋学部 准教授)
 柳 ボスル(国際経営学部 准教授)
 福山 公博(国際経営学部 准教授)
四本 幸夫(サステイナビリティ観光学部 教授)
 山根 友美(サステイナビリティ観光学部 准教授)
JUNG Jonghee(言語教育センター 准教授)
 鶴原 利泰(教育開発・学修支援センター 准教授)
 日野 智志(立命館アジア太平洋大学事務局 次長)
 金剛 理恵(アウトリーチ・リサーチ・オフィス 課長補佐)
 寺井 俊裕(アウトリーチ・リサーチ・オフィス 課長補佐)
 朴 勝優(アカデミック・オフィス 課長補佐)
 眞次 純一(校友)
UWINEZA Celine(校友)
ABDULLAH Junaid(校友)
 荒牧 順子(APU国内学生後援会)

選考管理委員 : 吉川 卓郎(委員長)、ACKARADEJRUANGSRI P.、宮原 久実

事務局 : 佐間野 有希子(立命館アジア太平洋大学事務局次長)、
 山本 直樹(全学企画オフィス 課長)、小鶴 恭子(全学企画オフィス 職員)

※ 下線は欠席者

(委員18名、出席者13名、委員会成立)

(議事録署名人: 眞次 純一、荒牧 順子)

.....

【議題】

1. 第5回委員会の議事録承認

→議事録署名人である委員2名のうち1名が欠席したため、別途承認を得ることとし、後日、当該委員より承認を得た。

2. 学長候補者の進め方(その2)

浅野委員長より、学長候補者選考の進め方について説明があった。

(日野) 書類選考で「明らかに基準に達していない候補者を除く」とあるが、どの程度の要件を想定しているのか。また、第1次選考のオンライン面接を録画しない場合、第1次選考に参加していない委員が第2次選考から参加すると判断が難しくなるため、第1次選考の要約などがあった方がよいのではないかと。第2次選考は何名程度を想定しているのか。

- (浅野) 除外の判断は各委員の判断に一任したいと考えており、一律の評価基準を設けるものではない。限られた時間の中で全件を評価するのは難しいと考えられるので、事務局への評価提出は上位5名程度と考えている。1次選考の結果が共有されないまま、2次選考に参加するのは判断しづらい点はその通りである。共有方法については検討したい。1次・2次選考とも午前2名、午後3名程度で1日最大5名を想定している。実際の人数は書類選考の結果を見ながら、委員会で議論して判断したい。
- (眞次) サーチ会社からのロングリストには公募による応募者も含まれているのか。また、打診後どの程度の確率で応募につながるのか。
- (浅野) ロングリストは、本学の公募要項をふまえて条件に一定程度合致すると考えられる候補者をサーチ会社のネットワークから抽出したものとなっている。現段階では、まだ打診は行っておらず、実際に応募につながるかどうかわからない。
- (浅野) 面接委員の人選や書類選考に関する評価シートについては、次回委員会に提案して審議してもらおう。

3. サーチ会社からのロングリストについて

浅野委員長よりサーチ会社から提出されたロングリストについて説明があった。

- (山根) 実年齢とリストに記載の年齢が異なる候補者がいるため、データの正確性が気になる。
- (浅野) こうした指摘も含めて意見をもらいたい。データについてはサーチ会社に精査を依頼する。
- (鶴原) この場では言いにくいので、別途知連絡したい。
- (浅野) この場では指摘しづらいということがあれば、委員会後に別途知らせてほしい。
- (Pajaree
選考管理委員) サーチ会社がどのような基準や方法でこのリストを作成したのか確認したい。
- (VYAS) ○番の候補者については打診しない方が良いと思われる。
- (浅野) 選考委員より、○番については打診候補者から外した方が良いとの意見が出ている。学長に求める役割や資質と各候補者の対応関係、リストに挙げた経緯については、次回のリスト提示時にサーチ会社から説明してもらおう。
- (福山) ○番のような経歴の方は、除外しても良いと思うが、今回はロングリストなので、記載された情報量でもやむを得ない。本日の指摘を踏まえて次回更新したリストを出してもらえば良いのではないか。
- (浅野) 本日の委員会では、打診しない方が良い、あるいは除外すべき候補者を整理したい。その上で、サーチ会社から打診を行い、関心を示した候補者については、より詳細なショートリストが示される予定であり、今回はそれを基に議論したい。なお、リストの候補者を必ず面接選考するものではなく、公募での応募者と併せて選考する。
- (福山) それで問題ないと考えている。先ほども申し上げたが、今回はロングリストのため、ある程度候補者を知った上でこの方だけは打診しない方が良いという方がいればこの場で指摘いただいてもいいと思われる。
- (Pajaree
選考管理委員) 候補者のプロフィールが短く、資格や実績がわかりにくい。

- (浅野) ロングリストは未打診段階のものであり、この段階で詳細に検討するより、絞り込んだ後に委員会で議論したいと考えている。
- (VYAS) 候補者に政府関係者がいることは適切か。
- (浅野) 文科省の各種委員を担う教員も本学には在籍しており、その点をもって除外するのは適切ではない。
- (浅野) 現時点で指摘のあった候補者は○番、○番、○番である。
- (山根) 年齢的に関心を示さない可能性のある候補者もいるが、年齢要件はないため除外までは不要である。
- (浅野) 年齢は公募要件ではないため、打診する。
- (UWINEZA) 現時点のリストでは APU との接点が見えないため、接点の有無や追加候補の検討をサーチ会社をお願いしたい。
- (陳) 国際的な研究実績を十分に有する研究者が少なく、○番の候補者が本学の学長候補者として適切か疑問がある。
- (浅野) 候補者以外にも、候補者として推薦できる人がいれば共有して欲しい。本日の指摘を踏まえ、○番と○番の方は除外する。選定基準については次回、サーチ会社から説明してもらう。

4. 【職員区分】学長候補者選考委員の欠員補充について
浅野委員長より、職員区分の委員の欠員補充について説明があった。

5. その他

浅野委員長より、次回以降の委員会日程について、事務局からメールにて調整する旨を報告した。